

日進月歩

令和4年10月21日（金）発行
多摩市立聖ヶ丘中学校
第2学年
第24号

3年ぶりの合唱 ～大ホールで歌声を響かせて～

19日（水）、パルテノン多摩で合唱祭が行われました。1学期にクラス曲を決め、伴奏者は夏休みも練習を重ね、2学期に入って指揮者と合わせ、音楽の授業でも本格的にクラス合唱の練習がスタートしました。そして、本番2週間の特別練習期間を経て本番当日を迎えました。大ホール舞台正面には、スローガン「声援～世界に響かせろ 我らの歌声～」が投影され、体育館とは違う会場の雰囲気、わくわく感と緊張感の中、最後のクラス練習に励んでいました。

1年生の合唱を終え、いよいよ2年生の部。学年合唱は「白いライオン」。初めての舞台での合唱で緊張気味でしたが、ひとりひとりが力を出そうと一生懸命な姿を見ることができました。続いてクラス合唱。実行委員がクラスの取り組みや合唱への思いを堂々と紹介し、クラス合唱が始まりました。そこには、10日前のリハーサルでの「自信がなさそうな顔」とは見違えるほど「楽しそうに前を向いて全力で歌う顔」があり、クラスが一体となって合唱する姿に大きな成長を感じることができ、とてもうれしくなりました。

1組は「絆賞」。2組は「Heartful chorus 賞」。3組は「Best match 賞」を受賞しました。

1組	絆 賞	男女のバランスを良く考えクラス一丸となり、互いを信頼してまとまりのある合唱を作り上げた。
2組	Heartful chorus 賞	歌詞の内容をよく考えながら、心のこもったコーラスによって、声を届けようとした。
3組	Best match 賞	全員で一つのゴールを目指し、歌詞の内容と合唱の響きがマッチする合唱を作りあげた。



学年合唱「白いライオン」指揮：吉澤璃莉乃、伴奏：彦田美紗妃

2年生は他学年よりも人数が少なく、合唱するには不利な面もあったと思います。また、3年前の合唱コンクール時のように朝練習を行うこともできず、マスク着用での練習など、制限の多い中、縁の下で準備を進めてきた合唱祭実行委員の皆さんの貢献は大きかったです。本当によく頑張りました。

合唱祭翌日の振り返り作文では、先輩たちの合唱のすばらしさに感動した様子や、自分の合唱祭への取り組みを振り返る姿がありました。この経験を今後の学校生活に生かしてほしいと思います。作文は次号で順次紹介していく予定です。

〔来週の予定〕

日付	曜	1	2	3	4	5	6	予定	給食
10月24日	月	学	②	③	④	⑤	⑥	中央委員会	○
10月25日	火	①	②	③	④	⑤	総	第10回合唱祭実行委員会	○
10月26日	水	①	②	③	④	⑤		Eトレ（インドネシア交流）	○
10月27日	木	道	②	③	④	⑤	⑥		○
10月28日	金	①	②	③	④	総	総	防災訓練（2年生のみ）	○



1 組
クラス曲
「My Own Road」

2 組
クラス曲
「時の旅人」



3 組
クラス曲
「ハートのアンテナ」

↓ 取り組み発表の様子



↓ 直前練習の様子

